第24サイクル 第11週(2022/12/05 - 2022/12/09) LHD実験週間予定

週間リポート : 高橋裕己

日にち	曜日	磁場の向き	一日のスケジュール ECH, NBI 調整 (〜 12:15)	安定 NBI (12:15 〜 18:45)	コンディショニン	入射ガス種	担当者	特記事項
12月5日	月				土: H2 GD 日: H2 GD 月: なし			
12月6日	火	CW	[multi-ion](09:45 〜 18:45)ECH, NBI, ICH ダイバータ条件における中性粒子とプラズマ閉じ込めの関係、不純物ホールの同位体効果、ITBプラズマでの不純物輸送研究、不純物ホールにおけるTESPEL入射不純物の輸送研究 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0 2 CW 3.7 2.6756 1.2538 100.0 3 CW 3.75 2.64 1.2538 100.0 4 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0		H2 GD	H2, Ar	【実験責任者】坂本隆一 / 田村直樹 【ECH】釼持尚輝 【NBI】池田勝則 【ガス・真空・低温】C/A 【中央制御/データ処理】大砂、前野 / 大砂、小川 【放射線】佐瀬卓也 【実験LAN】渡邊清政/井上知幸 【TGL】田村直樹/小林政弘 【SubTGL】笠原寛史/本島厳	(multi-ion)HIBP, CXS, TS, BES, TESPEL(Ti, Cu, Mo), C-ペレット, 結晶分光器によるTi計測 (id:676) 不純物: ペレット/TESPEL (id:677) 不純物: ガスパフ (id:704) ECH: 10秒以上の入射(まとめ) (id:706) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要
12月7日	水	CW	[turbulence](09:30 〜 12:45)ECH, NBI LH遷移 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.55 1.0 1.2538 100.0 2 CW 3.75 1.0 1.2538 100.0 3 ✓ CW 3.6 1.0 1.2538 100.0 [multi-ion](12:45 〜 15:45)ECH, NBI 不純物パウダードロッパーを用いた実時間ボロナイゼーションに関する研究 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0 [spectroscopy](15:45 〜 18:45)ECH, NBI トムソン散乱を用いた電子の非マクスウェル速度分布の研究 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0 2 CW 3.6 2.85 1.2538 100.0 ✓		なし Div クライオ	H2, Ar	【実験責任者】田中謙治 / 後藤基志 【ECH】矢内亮馬 【NBI】川本靖子 【ガス・真空・低温】B/C 【中央制御/データ処理】大砂、前野 / 大砂、小川 【放射線】小林真 【実験LAN】中村修/渡邊清政 【TGL】徳澤季彦, 田村直樹/小林政弘, 後藤基志 【SubTGL】清水昭博/小林達哉/西浦正樹/仲田資季,笠原寛史/本島厳,吉沼幹朗/大石鉄太郎/川手朋子	(turbulence)56GHz(ECH) (multi-ion)CXS(B profile), 2.5U高速カメラ, 不純物パウダードロッパー(B,Li), 試料駆動装置(4.5L, 10.5L) (spectroscopy)CXS, サブクールトムソン前方散乱使用,トムソンレーザー重畳,高速トムソン (id:677) 不純物: ガスパフ (id:678) 不純物: パウダードロップ (id:681) 磁場: 磁気軸位置3.55 m以上から3.6 m未満まで (id:691) 磁場: サブクール(まとめ) : サブクールが必要 (id:705) ECH: off-axis入射(まとめ) (id:712) NBI: 低磁場放電への入射 (id:719) 試料等挿入: 試料駆動装置による試料の挿入
12月8日	木	CCW	[turbulence](09:45 〜 18:45)ECH, NBI, ICH 高Tiプラズマの同位体効果、高速イオンによる乱流安定化、協同トムソン散乱、周辺揺動の多スケール結合、乱流輸送に基づく密度限界スケーリング \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CCW 3.6 2.75 1.2538 100.0 2 CCW 3.9 2.5385 1.2538 100.0 3 CCW 3.75 2.64 1.2538 100.0 4 CCW 3.55 2.7887 1.2538 100.0		He GD Div クライオ	H2, He, N2, Ar	【実験責任者】増崎貴 / 後藤基志 【ECH】釼持尚輝 【NBI】中野治久 【ガス・真空・低温】A/B 【中央制御/データ処理】大砂、前野 / 大砂、小川 【放射線】小渕隆 【実験LAN】井上知幸/中村修 【TGL】徳澤季彦 【SubTGL】清水昭博/小林達哉/西浦正樹/仲田資季	(turbulence)CXS (toroidal & poloidal), IS, PCI, FIR, H/He ratio, RF probe, CTS, CO2 interferometer, DBS, LID, fast CXS, fast TS (id:677) 不純物: ガスパフ (id:681) 磁場: 磁気軸位置3.55 m以上から3.6 m未満まで (id:685) 磁場: LIDコイル使用 (id:702) ECH: CTS計測 (id:706) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要 (id:720) プローブ: 高速掃引型静電プローブによる周辺プラズマ計測 (id:722) 試料等挿入: 水冷タングステンダイバータ試験体の挿入
12月9日	金	CCW	[spectroscopy](09:45 〜 13:00)ECH, NBI, ICH 電子非等方性と準光学波動吸収の研究 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CCW 3.6 2.75 1.2538 100.0 [multi-ion](13:00 〜 18:45)ECH, NBI, ICH Heビーム実験 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CCW 3.6 2.75 1.2538 100.0 2 CCW 3.75 2.64 1.2538 100.0 3 CCW 3.9 2.5384 1.2538 100.0		Div クライオ	H2, He, Ar	【実験責任者】田中謙治 / 永岡賢一 【ECH】吉村泰夫 【NBI】津守克嘉 / 永岡賢一 【ガス・真空・低温】C/A 【中央制御/データ処理】大砂、前野 / 大砂、小川 【放射線】小林真 【実験LAN】井上知幸/中村修 【TGL】後藤基志, 田村直樹/小林政弘 【SubTGL】吉沼幹朗/大石鉄太郎/川手朋子,笠原寛史/本島厳	(spectroscopy)CXS, ECH変調, トムソン前方散乱 (multi-ion)He-beam #5 (id:685) 磁場: LIDコイル使用 (id:705) ECH: off-axis入射(まとめ) (id:706) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要 (id:722) 試料等挿入: 水冷タングステンダイバータ試験体の挿入

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
田村直樹

実　験　日	本　日　の　実　験　テ　ー　マ
2022年 12月6日(火)	ダイバータ条件における中性粒子とプラズマ閉じ込めの関係、不純物ホールの同位体効果、ITBプラズマでの不純物輸送研究、不純物ホールにおけるTESPEL入射不純物の輸送研究

実　験　番　号	トピカルグループ	トピカルグループリーダー	トピカルグループサブリーダー
1315	multi-ion	田村直樹/小林政弘 [2337/2169]	笠原寛史/本島厳 [2203/2142]

実験スケジュール

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	励磁	[multi-ion]									減磁			

実験内容、条件	入射ガス種
[multi-ion コーディネーター: 笠原寛史](09:45 ～ 18:45) ECH, NBI, ICH 9:45-11:40 ダイバータ条件における中性粒子とプラズマ閉じ込めの関係(本島) 11:40-11:50 NBI 校正 11:50-13:20 不純物ホールの同位体効果、ITBプラズマでの不純物輸送研究(佐竹、西浦) 13:20-14:20 不純物ホールにおけるTESPEL入射不純物の輸送研究(D.M. Roque, 田村) 14:20-14:45 磁場変更 14:45-16:15 不純物ホールの同位体効果、ITBプラズマでの不純物輸送研究(佐竹、西浦) 16:15-16:40 磁場変更 16:40-17:10 不純物ホールの同位体効果、ITBプラズマでの不純物輸送研究(佐竹、西浦) 17:10-17:35 磁場変更 17:35-18:45 ダイバータ条件における中性粒子とプラズマ閉じ込めの関係(本島) 最大放電数 : 180 シーケンス:3分, 3分30秒	H2,Ar

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	
2		CW	3.7	2.6756	1.2538	100.0	
3		CW	3.75	2.64	1.2538	100.0	
4		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	

コンディショニング

前夜GD: なし , 当夜GD: H2 , Divクライオ: なし

特　記　事　項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
11:50にはダイバータクライオポンプが稼動状態であるように、冷却開始時間を設定すること。

(multi-ion)HIBP, CXS, TS, BES, TESPEL(Ti, Cu, Mo), C-ペレット, 結晶分光器によるTi計測

【LHD実験実施時注意事項】
(id:676) 不純物: ペレット/TESPEL
(id:677) 不純物: ガスパフ
(id:704) ECH: 10秒以上の入射(まとめ)
(id:706) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	長壁正樹	[2180]
実験責任者		自衛消防隊 地区隊隊長代理	坂本隆一/田村直樹	[2148, 2337]
	トピカルグループリーダー	記録確認	田村直樹/小林政弘	[2337/2169]
	トピカルグループサブリーダー		笠原寛史/本島厳	[2203/2142]
	放射線担当	放射線担当	佐瀬卓也	[2083]
	ECH	制御室連絡員 A	釼持尚輝	[2208]
	NBI	制御室連絡員 B	池田勝則	[2207]
	ガスパフ・真空	電源系統把握	C/A	
	低温			
	中央制御		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	実験LAN		渡邊清政/井上知幸	[2149/2094]
	データ処理		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	放電洗浄		増崎貴	[2168]
		現場責任者	本体運転員責任者　(竹林)	
		現場連絡員	本体運転員	
[A]	ガスパフ・真空	電源系統把握	長原一樹/中川翔/千村大樹	[2479/2103/2111]
	低温		大場恒輝	[2093]
[B]	ガスパフ・真空	電源系統把握	土伏悌之/河合将照	[2102/2107]
	低温		田上裕之	[2095]
[C]	ガスパフ・真空	電源系統把握	加藤ひろみ/田窪英法/柳原悠人	[2108/2106/2105]
	低温		鷹見重幸	[2089]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:　榊原悟[2235]　(代行者)　今川信作[2120]
現場対応班長:　鈴木直之[2109]　(副)　渋谷真之[2294]
大型ヘリカル装置計画研究総主幹:　居田克巳[2200]
大型ヘリカル装置計画実験統括主幹:　長壁正樹[2180]

防災センター:　[1111]
制御室:　[2442, 2445]
危機管理指揮本部（専用電話：ポリコム）:　[1002]

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
田村直樹

実　験　日	本　日　の　実　験　テ　ー　マ
2022年 12月7日(水)	LH遷移 不純物パウダードロッパーを用いた実時間ボロナイゼーションに関する研究 トムソン散乱を用いた電子の非マクスウェル速度分布の研究

実　験　番　号	トピカルグループ	トピカルグループリーダー	トピカルグループサブリーダー
1316	turbulence/multi-ion/spectroscopy	徳澤季彦 田村直樹/小林政弘 後藤基志 [2217, 2337/2169, 2290]	清水昭博/小林達哉/西浦正樹/仲田資季 笠原寛史/本島厳 吉沼幹朗/大石鉄太郎/川手朋子 [2454/2231/2184/2276, 2203/2142, 2172/2022/2256]

実験スケジュール

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	励磁	[turbulence]			[multi-ion]			[spectroscopy]			減磁			

実験内容、条件

入射ガス種

[turbulence コーディネーター: 徳沢季彦](09:30 ～ 12:45) ECH, NBI
9:30-12:45 LH遷移発現時の密度揺動計測（胡文卿）

最大放電数 : 80
シーケンス:3分

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.55	1.0	1.2538	100.0	
2		CW	3.75	1.0	1.2538	100.0	
3	✓	CW	3.6	1.0	1.2538	100.0	

入射ガス種: H2,Ar

[multi-ion コーディネーター: 笠原寛史](12:45 ～ 15:45) ECH, NBI
12:45-13:15 磁場変更
13:15-15:45
不純物パウダードロッパーを使った実時間ボロナイゼーションに関するダイバータープレートへのトーラス堆積層分布の評価（庄司）

最大放電数 : 60
シーケンス:3分

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	

入射ガス種: H2,Ar

[spectroscopy コーディネーター: 吉沼幹朗](15:45 ～ 18:45) ECH, NBI
15:45-17:00 LHDトムソン散乱システムを用いた電子温度異方性の実験的研究（山田）
LHDトムソン散乱システムを用いた電子の非マクスウェル分布の実験的研究（山田）
17:00-18:45 高電子温度プラズマにおけるトムソン散乱による相対論的電子の計測（舟場）

最大放電数 : 70
シーケンス:3分

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	
2		CW	3.6	2.85	1.2538	100.0	✓

入射ガス種: H2,Ar

コンディショニング

前夜GD: H2 , 当夜GD: なし , Divクライオ: あり

特　記　事　項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
(turbulence)56GHz(ECH)
(multi-ion)CXS(B profile), 2.5U 高速カメラ, 不純物パウダードロッパー(B,Li), ,試料駆動装置(4.5L, 10.5L)
(spectroscopy)CXS, サブクール,トムソン前方散乱使用,トムソンレーザー重畳,高速トムソン

【LHD実験実施時注意事項】
(id:677) 不純物: ガスパフ
(id:678) 不純物: パウダードロップ
(id:681) 磁場: 磁気軸位置3.55 m以上から3.6 m未満まで
(id:691) 磁場: サブクール(まとめ) : サブクールが必要
(id:705) ECH: off-axis入射（まとめ）
(id:712) NBI: 低磁場放電への入射
(id:719) 試料等挿入: 試料駆動装置による試料の挿入
(id:721) 試料等挿入: 試料駆動装置による材料試料のダイバータプラズマへの曝露

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	長壁正樹	[2180]
実験責任者		自衛消防隊 地区隊隊長代理	田中謙治/後藤基志	[2226, 2290]
	トピカルグループリーダー	記録確認	徳澤季彦, 田村直樹/小林政弘, 後藤基志	[2217, 2337/2169, 2290]
	トピカルグループサブリーダー	記録確認	清水昭博/小林達哉/西浦正樹/仲田資季 笠原寛史/本島厳 吉沼幹朗/大石鉄太郎/川手朋子	[2454/2231/2184/2276] [2203/2142] [2172/2022/2256]
	放射線担当	放射線担当	小林真	[2133]
	ECH	制御室連絡員 A	矢内亮馬	[2163]
	NBI	制御室連絡員 B	川本靖子	[2288]
	ガスパフ・真空	電源系統把握	B/C	
	低温			
	中央制御		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	実験LAN		中村修/渡邊清政	[2551/2149]
	データ処理		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	放電洗浄		増崎貴	[2168]
		現場責任者	本体運転員責任者　(竹林)	
		現場連絡員	本体運転員	
[A]	ガスパフ・真空	電源系統把握	長原一樹/中川翔/千村大樹	[2479/2103/2111]
	低温		大場恒輝	[2093]
[B]	ガスパフ・真空	電源系統把握	土伏悌之/河合将照	[2102/2107]
	低温		田上裕之	[2095]
[C]	ガスパフ・真空	電源系統把握	加藤ひろみ/田窪英法/柳原悠人	[2108/2106/2105]
	低温		鷹見重幸	[2089]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:	榊原悟[2235]	(代行者)	今川信作[2120]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副)	渋谷真之[2294]
大型ヘリカル装置計画研究総主幹:	居田克巳[2200]		
大型ヘリカル装置計画実験統括主幹:	長壁正樹[2180]		

防災センター:	[1111]
制御室:	[2442, 2445]
危機管理指揮本部（専用電話：ポリコム）:	[1002]

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
田村直樹

実　験　日	本　日　の　実　験　テ　ー　マ
2022年 12月8日(木)	高Tiプラズマの同位体効果、高速イオンによる乱流安定化、協同トムソン散乱、周辺揺動の多スケール結合、乱流輸送に基づく密度限界スケーリング

実　験　番　号	トピカルグループ	トピカルグループリーダー	トピカルグループサブリーダー
1317	turbulence	徳澤季彦 [2217]	清水昭博/小林達哉/西浦正樹/仲田資季 [2454/2231/2184/2276]

実験スケジュール	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		励磁	[turbulence]									減磁			

実験内容、条件	入射ガス種
[turbulence コーディネーター: 小林達哉](09:45 ～ 18:45) ECH, NBI, ICH 9:50-12:20 高Tiプラズマの同位体効果 (酒井、田中謙) 12:20-13:20 高速イオンによる乱流安定化 (Moseev、笠原) 13:20-14:20 協同トムソン散乱 (西浦) 14:20:14:30 NBI 校正 14:30-14:45 磁場変更 14:45-15:50 周辺揺動の多スケール結合 (Moon、小林達) 15:50-16:05 磁場変更 16:05-18:45 乱流輸送に基づく密度限界スケーリング (本島) 最大放電数 : 180 シーケンス:3分	H2,He,N2,Ar

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CCW	3.6	2.75	1.2538	100.0	
2		CCW	3.9	2.5385	1.2538	100.0	
3		CCW	3.75	2.64	1.2538	100.0	
4		CCW	3.55	2.7887	1.2538	100.0	

コンディショニング

前夜GD: なし , 当夜GD: He , Divクライオ: あり

特　記　事　項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
(turbulence)CXS (toroidal & poloidal), TS, PCI, FIR, H/He ratio, RF probe, CTS, CO2 interferometer, DBS, LID, fast CXS, fast TS

【LHD実験実施時注意事項】
(id:677) 不純物: ガスパフ
(id:681) 磁場: 磁気軸位置3.55 m以上から3.6 m未満まで
(id:685) 磁場: LIDコイル使用
(id:702) ECH: CTS計測
(id:706) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要
(id:720) プローブ: 高速掃引型静電プローブによる周辺プラズマ計測
(id:722) 試料等挿入: 水冷タングステンダイバータ試験体の挿入

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	長壁正樹	[2180]
実験責任者		自衛消防隊 地区隊隊長代理	増崎貴/後藤基志	[2168, 2290]
	トピカルグループリーダー	記録確認	徳澤季彦	[2217]
	トピカルグループサブリーダー		清水昭博/小林達哉/西浦正樹/仲田資季	[2454/2231/2184/2276]
	放射線担当	放射線担当	小渕隆	[2302]
	ECH	制御室連絡員 A	釼持尚輝	[2208]
	NBI	制御室連絡員 B	中野治久	[2209]
	ガスパフ・真空	電源系統把握	A/B	
	低温			
	中央制御		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	実験LAN		井上知幸/中村修	[2094/2551]
	データ処理		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	放電洗浄		増崎貴	[2168]
		現場責任者	本体運転員責任者　(竹林)	
		現場連絡員	本体運転員	
[A]	ガスパフ・真空	電源系統把握	長原一樹/中川翔/千村大樹	[2479/2103/2111]
	低温		大場恒輝	[2093]
[B]	ガスパフ・真空	電源系統把握	土伏悌之/河合将照	[2102/2107]
	低温		田上裕之	[2095]
[C]	ガスパフ・真空	電源系統把握	加藤ひろみ/田窪英法/柳原悠人	[2108/2106/2105]
	低温		鷹見重幸	[2089]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:　榊原悟[2235]　(代行者)　今川信作[2120]
現場対応班長:　鈴木直之[2109]　(副)　渋谷真之[2294]
大型ヘリカル装置計画研究総主幹:　居田克巳[2200]
大型ヘリカル装置計画実験統括主幹:　長壁正樹[2180]

防災センター:　[1111]
制御室:　[2442, 2445]
危機管理指揮本部（専用電話：ポリコム）:　[1002]

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
田村直樹

実　験　日	本　日　の　実　験　テ　ー　マ
2022年 12月9日(金)	電子非等方性と準光学波動吸収の研究 Heビーム実験

実　験　番　号	トピカルグループ	トピカルグループリーダー	トピカルグループサブリーダー
1318	spectroscopy/multi-ion	後藤基志 田村直樹/小林政弘 [2290, 2337/2169]	吉沼幹朗/大石鉄太郎/川手朋子 笠原寛史/本島厳 [2172/2022/2256, 2203/2142]

実験スケジュール

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	励磁	[spectroscopy]			[multi-ion]						減磁			

実験内容、条件	入射ガス種
[spectroscopy コーディネーター: 川手朋子](09:45 ～ 13:00) ECH, NBI, ICH 9:45-11:00 LHDトムソン散乱システムを用いた電子温度非等方性の実験研究(山田) 11:00-13:00 高Te、低Neプラズマ中の非等方・相対論的電子動力学による準光学波動吸収(柳原、矢内) 13:00-13:10 NBI較正 最大放電数 : 70 シーケンス:3分	H2,He

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CCW	3.6	2.75	1.2538	100.0	

[multi-ion コーディネーター: 本島厳](13:00 ～ 18:45) ECH, NBI, ICH 13:10-14:10 H-NBI加熱プラズマへのHeビーム入射の最適条件の探索(田村) 14:10-15:10 Heビーム入射時の超高次高調波ICEの観測 (伊神) 15:10-15:30 磁場変更 15:30-16:30 ヘリカルダイバータにおけるヘリウム排気特性 #1(S. Sereda, 小林政) 16:30-17:30 ヘリウムビーム実験におけるヘリウム除去(本島、花田) 17:30-17:45 磁場変更 17:45-18:45 ヘリカルダイバータにおけるヘリウム排気特性 #2(S. Sereda, 小林政) 最大放電数 : 130 シーケンス:3分	H2,He,Ar

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CCW	3.6	2.75	1.2538	100.0	
2		CCW	3.75	2.64	1.2538	100.0	
3		CCW	3.9	2.5384	1.2538	100.0	

コンディショニング

前夜GD: He , Divクライオ: あり

特　記　事　項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
(spectroscopy)CXS, ECH 変調, トムソン前方散乱
(multi-ion)He-beam #5

【LHD実験実施時注意事項】
(id:685) 磁場: LIDコイル使用
(id:705) ECH: off-axis入射（まとめ）
(id:706) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要
(id:722) 試料等挿入: 水冷タングステンダイバータ試験体の挿入

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	長壁正樹	[2180]
実験責任者		自衛消防隊 地区隊隊長代理	田中謙治/永岡賢一	[2226, 2177]
	トピカルグループリーダー	記録確認	後藤基志, 田村直樹/小林政弘	[2290, 2337/2169]
	トピカルグループサブリーダー		吉沼幹朗/大石鉄太郎/川手朋子 笠原寛史/本島厳	[2172/2022/2256] [2203/2142]
	放射線担当	放射線担当	小林真	[2133]
	ECH	制御室連絡員 A	吉村泰夫	[2204]
	NBI	制御室連絡員 B	津守克嘉 / 永岡賢一	[2206/2177]
	ガスパフ・真空	電源系統把握	C/A	
	低温			
	中央制御		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	実験LAN		井上知幸/中村修	[2094/2551]
	データ処理		大砂、前野 / 大砂、小川	[2303,2098 / 2303,2099]
	放電洗浄		増崎貴	[2168]
		現場責任者	本体運転員責任者　　(竹林)	
		現場連絡員	本体運転員	
[A]	ガスパフ・真空	電源系統把握	長原一樹/中川翔/千村大樹	[2479/2103/2111]
	低温		大場恒輝	[2093]
[B]	ガスパフ・真空	電源系統把握	土伏悌之/河合将照	[2102/2107]
	低温		田上裕之	[2095]
[C]	ガスパフ・真空	電源系統把握	加藤ひろみ/田窪英法/柳原悠人	[2108/2106/2105]
	低温		鷹見重幸	[2089]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:	榊原悟[2235]	(代行者)	今川信作[2120]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副)	渋谷真之[2294]
大型ヘリカル装置計画研究総主幹:	居田克巳[2200]		
大型ヘリカル装置計画実験統括主幹:	長壁正樹[2180]		

防災センター:	[1111]
制御室:	[2442, 2445]
危機管理指揮本部（専用電話：ポリコム）:	[1002]